

**BASF**

We create chemistry

# BASF in Japan Report 2024 〈日本語版〉



# 目次

本レポートについて	2
BASFグループ2024概要	3
日本のBASF	4
BASFグループ10年間の業績概要	7
日本の主な連絡先	8

**表紙の写真:**

神奈川県横浜市にあるBASFジャパンのエンジニアリングプラスチック・イノベーションセンターは、最先端の技術と専門知識を活用し、材料評価、部品試験、用途開発を通じて革新的なソリューションをお客様へ提供しています。持続可能性と競争力の強化を両立させ、プラスチック業界の変革をリードしています。

## 本レポートについて

「BASF in Japan Report」は、BASFの日本での活動を経済・環境・社会という持続可能性の3つの側面からまとめた簡易レポートです。年1回発行しており、本レポートの対象期間は2024年度です。また、BASFグループ全体の概要と業績についても記載しており、国際財務報告基準(IFRS)および該当箇所についてはドイツ商法とドイツ会計基準(GAS)の要件に準拠して作成されています。当社は、欧州持続可能性報告基準(ESRS)の第1セットを自主的に適用しました。連結対象となる共同支配事業の排出量、廃棄物、エネルギー・水使用量は、BASFの持分に比例する分が報告されています。従業員数は、BASFグループの連結対象会社の2024年12月31日時点の従業員数の合計です。

# BASFグループ

## 2024 - 概要

### 売上高

**653億ユーロ**  
(2023:689億ユーロ)

### 減価償却費および特別項目控除前営業利益

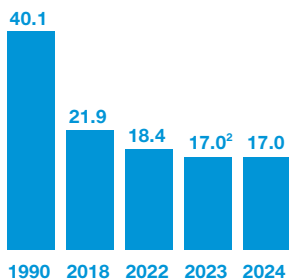
**79億ユーロ**  
(2023:77億ユーロ)

### フリーキャッシュフロー

**7億ユーロ**  
(2023:27億ユーロ)

### 温室効果ガス排出量<sup>1</sup>

CO<sub>2</sub>換算 (百万トン)



<sup>1</sup> スコープ1およびスコープ2(第三者へのエネルギー販売を除く)

<sup>2</sup> 2023年の数値は最新のデータを反映しています。

### 設備投資額

**60億ユーロ**  
(2023:52億ユーロ)

### 従業員数(12月31日時点)

**111,822人**  
(2023:111,991人)

### 研究開発費

**21億ユーロ**  
(2023:21億ユーロ)

### 人件費

**112億ユーロ**  
(2023:110億ユーロ)

### 投下資本利益率(ROCE)

**5.1%**  
(2023:4.5%)

## 事業セグメントデータ (百万ユーロ)

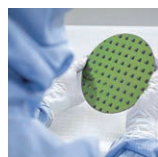
### コア事業



ケミカル	2024	2023
売上高	10,838	10,369
特別項目控除前EBITDA	1,342	1,167
セグメントキャッシュフロー	-2,051	-936



マテリアル	2024	2023
売上高	13,510	14,149
特別項目控除前EBITDA	1,805	1,650
セグメントキャッシュフロー	766	1,369



インダストリアル・ソリューション	2024	2023
売上高	8,175	8,010
特別項目控除前EBITDA	1,161	965
セグメントキャッシュフロー	868	1,292



ニュートリション&ケア	2024	2023
売上高	6,729	6,858
特別項目控除前EBITDA	814	565
セグメントキャッシュフロー	-31	503

### スタンドアローン事業



サーフェステクノロジー	2024	2023
売上高	12,898	16,204
特別項目控除前EBITDA	1,375	1,520
セグメントキャッシュフロー	925	1,488



アグロソリューション	2024	2023
売上高	9,798	10,092
特別項目控除前EBITDA	1,938	2,270
セグメントキャッシュフロー	1,861	1,746

# 日本のBASF

## 概要

BASFは1888年より日本市場のパートナーとして事業活動を行っています。国内にも生産および研究開発拠点を構え、自動車、建設、医薬品・医療機器、電機・電子、包装材、パーソナルケア・ホームケア、農業・食品など、ほぼすべての産業に製品とソリューションを提供し、国内およびグローバル市場で活躍する日本のお客様の成功に貢献しています。

日本との関わりは、BASFが初めて日本市場にアプローチした明治時代に遡ります。当時、BASFの代表的な合成染料である「インディゴ・ピュアBASF」が日本に輸入され、「紺がすり」にも採用されました。1949年にはBASFジャパン株式会社の母体となるカラケミー貿易株式会社が設立されました。2024年10月に創立75周年を迎え、今後も日本のお客様のグリーン・トランスフォーメーションの実現に貢献してまいります。

現在、BASFは国内に6カ所の生産拠点を設けており、例えば、茨城県の北利根ではパーソナルケア製品向けの油性剤およびワックスの製造・開発、三重県の四日市市霞では熱可塑性ポリウレタン(TPU)の製造・開発、そして、同四日市市六呂見ではディスプレイおよびレジン製の製造・開発を行っています。塗料事業は、2025年1月よりBASFコーティングスジャパン合同会社が運営し、神奈川県戸塚で自動車用塗料の製造・開発を行っています。そのほか、BASF・メタルズ・ジャパン株式会社は、触媒事業の一環で貴金属の取引を行っています。

加えて、日本のパートナーとの協業もっており、戸田工業株式会社との合併であるBASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社は、リチウムイオン電池用正極材料の製造・販売を行っています。また、株式会社イノアックコーポレーションとの合併であるBASF INOAC ポリウレタン株式会社は、ポリウレタン原料、ポリウレタンフォームシステム、ポリウレタンエラストマー等を、住友金属鉱山株式会社との合併であるエヌ・イー ケムキャット株式会社は触媒を製造・販売しています。

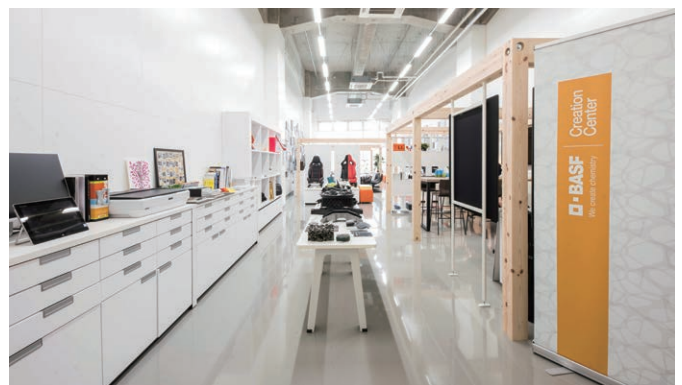
研究活動においても、日本はBASFのグローバルネットワークで重要な役割を果たしており、エンジニアリングプラスチック・イノベーションセンターとクリエーションセンターを併設する横浜イノベーションセンターを横浜市に、ディスプレイおよびレジンの研究開発拠点六呂見R&Dセンターを四日市市に設置しています。さらに、山武市には、農薬製品の研究拠点「アグソリューションファーム成東」を構えています。



リチウムイオン電池用正極材料の製造・販売を行っているBASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社小野田事業所



農業向けソリューションの研究拠点「アグソリューションファーム成東」



素材を体感できる場を提供し、お客様のイノベーションを支援するクリエーションセンター

2024年の売上高（顧客所在地別）

約15億ユーロ

従業員数（2024年12月31日現在）

897人

## 主な生産・研究開発拠点

### BASF ジャパン / 北利根工場

- 1970年操業開始
- 油性剤およびワックスの製造、開発

### BASF ジャパン / 四日市霞工場

- 1989年操業開始
- 熱可塑性ポリウレタン (TPU) の製造、開発

### BASF ジャパン / 四日市六呂見事業所

- 1963年操業開始
- ディスパーションおよびレジンの製造、開発

### BASF コーティングスジャパン<sup>1</sup> / 戸塚事業所

- 1964年操業開始
- 自動車用塗料の製造、開発

### BASF 戸田バッテリーマテリアルズ / 小野田事業所

- 2003年操業開始
- 正極材および前駆体の製造、開発

### BASF 戸田バッテリーマテリアルズ / 北九州事業所

- 1997年操業開始
- 正極材の製造

### BASF ジャパン / 横浜イノベーションセンター

#### エンジニアリングプラスチック・イノベーションセンター

- 2012年開設
- エンジニアリングプラスチック分野でのテクニカルサポート

#### クリエイションセンター

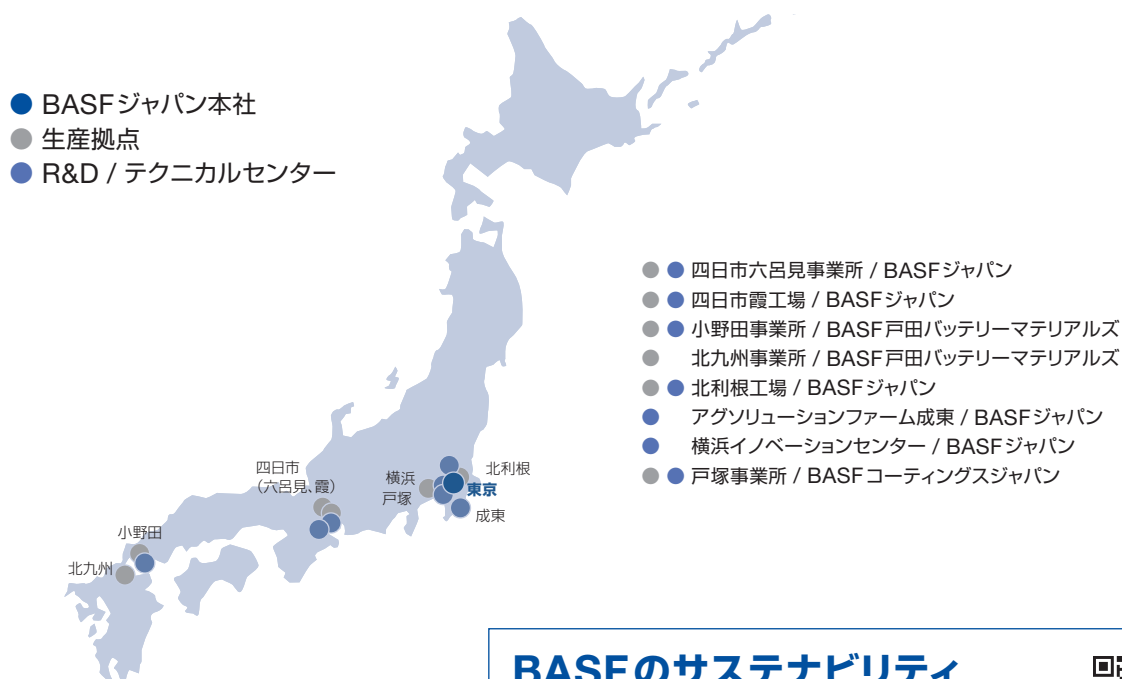
- 2019年開設<sup>2</sup>
- 素材を体感できる場を提供し顧客のイノベーションを支援

### BASF ジャパン / アグソリューションファーム成東

- 2017年開設
- 農薬製品の実圃場に近い条件での試験の実施

<sup>1</sup> 2025年1月にBASFコーティングスジャパン合同会社として再編し、事業を開始  
<sup>2</sup> 2014年に開設したデザインファブリック東京を改組

## 6生産拠点



## BASFのサステナビリティ

サステナビリティに向けたBASFの取り組みについては、  
 こちらをご覧ください。

<https://www.basf.com/jp/ja/who-we-are/sustainability>



# 日本のBASF 環境保護、健康・安全に関する 主要データ2024

2024

エネルギー使用量	MWh	121,111
水への有機物排出量 (TOC)	トン	0 <sup>b</sup>
水への窒素排出量	トン	0 <sup>b</sup>
水へのリン排出量	トン	0 <sup>b</sup>
水への重金属排出量	トン	0.1 <sup>a,b</sup>
水の取水／供給量	百万立方メートル／年間	0.4 <sup>a</sup>
製造用水使用量	百万立方メートル／年間	0.4 <sup>a</sup>
冷却水使用量	百万立方メートル／年間	6.6 <sup>a</sup>
大気汚染物質排出量 (CH <sub>4</sub> 除く) CO、NO <sub>x</sub> 、NMVOC、SO <sub>x</sub> 、粉塵、NH <sub>3</sub> ／その他の無機物質	トン	45.5 <sup>a,b</sup>
温室効果ガス排出量 CO <sub>2</sub> 、N <sub>2</sub> O、CH <sub>4</sub> 、HFC、PFC、SF <sub>6</sub>	トン、CO <sub>2</sub> 換算	39,126
廃棄物排出量	トン	10,134
うちリサイクル／再利用量	トン	8,880
うち廃棄物処理量	トン	1,254
業務プロセス関連重大傷害の発生率	100万労働時間当たり	0.00
業務上の負傷および業務上の疾病による死亡者数		0
プロセス安全事故率 (PSI)	100万労働時間当たり	0.27
重大なプロセス逸脱の発生率 (hsPSI)	100万労働時間当たり	0.00

<sup>a</sup> 小数点第2位を四捨五入しています。

<sup>b</sup> 欧州持続可能性報告基準 (ESRS) による閾値により、BASF Group Reportの数値と異なる可能性があります。

# BASFグループ10年間の業績概要

百万ユーロ

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
<b>売上高と利益</b>											
売上高	70,449	57,550	61,223 <sup>a</sup>	60,220 <sup>b</sup>	59,316	59,149	78,598	87,327	68,902	65,260	
営業利益 (EBIT、利息・税金控除前利益)	6,248	6,275	7,587 <sup>a</sup>	5,974 <sup>b</sup>	4,201	-191	7,677	6,548	2,240	2,033	
税引前利益	5,548	5,395	6,882 <sup>a</sup>	5,233 <sup>b</sup>	3,302	-1,562	7,448	1,190	1,420	2,069	
継続事業からの税引後利益	-	-	5,592 <sup>a</sup>	4,116 <sup>b</sup>	2,546	-1,471	6,018	-391	379	1,453	
非継続事業からの税引後利益	-	-	760 <sup>a</sup>	863 <sup>b</sup>	5,945	396	-36	-	-	-	
税引後利益	4,301	4,255	6,352	4,979	8,491	-1,075	5,982	-391	379	1,453	
当期純利益	3,987	4,056	6,078	4,707	8,421	-1,060	5,523	-627	225	1,298	
減価償却費および特別項目控除前営業利益 (特別項目控除前EBITDA)	10,508	10,327	10,378 <sup>a</sup>	9,721 <sup>b</sup>	8,324	7,435	11,348	10,762	7,671	7,858	
特別項目控除前営業利益	6,739	6,309	7,645 <sup>a</sup>	6,281 <sup>b</sup>	4,643	3,560	7,768	6,878	3,806	3,911	
<b>設備投資と減価償却</b>											
有形・無形固定資産の増加	6,013	7,258	4,364	10,735	4,097	4,869	4,881	4,967	6,006	6,826	
うち有形固定資産分	5,742	4,377	4,028	5,040	3,842	4,075	4,410	4,842	5,864	6,506	
有形・無形固定資産の減価償却額	4,401	4,251	4,202	3,750	4,146	6,685	3,678	4,200	4,941	4,648	
うち有形固定資産分	3,600	3,691	3,586	3,155	3,408	5,189	3,064	3,549	4,062	3,978	
<b>従業員数</b>											
人	112,435	113,830	115,490	122,404	117,628	110,302	111,047	111,481	111,991	111,822	
<b>人件費</b>											
	9,982	10,165	10,610	10,659	10,924	10,576	11,097	11,400	10,950	11,241	
<b>研究開発費</b>											
	1,953	1,863	1,843 <sup>a</sup>	1,994 <sup>b</sup>	2,158	2,086	2,216	2,298	2,130	2,061	
<b>主要データ</b>											
一株当たり当期純利益	ユーロ	4.34	4.42	6.62	5.12	9.17	-1.15	6.01	-0.70	0.25	1.45
調整後一株当たり当期純利益	ユーロ	5.00	4.83	6.44	5.87	4.00	3.21	6.76	6.96	2.78	3.51
営業活動によるキャッシュフロー		9,446	7,717	8,785	7,939	7,474	5,413	7,245	7,709	8,111	6,946
特別項目控除前のEBITDA マージン	%	14.9	17.9	17.5 <sup>a</sup>	15.4 <sup>b</sup>	14.0	12.6	14.4	12.3	11.1	12.0
総資産純利益率 (ROA)	%	8.7	8.2	9.5 <sup>a</sup>	7.1	4.5	-1.2	9.5	2.1	2.8	3.7
株主資本純利益率 (ROE after tax)	%	14.4	13.3	18.9	14.1	21.6	-2.8	15.6	-0.9	1.0	4.1
投下資本利益率 (ROCE)	%	-	-	15.4	12.0 <sup>b</sup>	7.7	1.7	13.7	10.0	4.5	5.1
<b>利益処分</b>											
BASF SEの当期純利益 <sup>c</sup>		2,158	2,808	3,130	2,982	3,899	3,946	3,928	3,849	7,434	2,704
配当金		2,664	2,755	2,847	2,939	3,031	3,031	3,072	3,035	3,035	2,008 <sup>d</sup>
一株当たり配当金	ユーロ	2.90	3.00	3.10	3.20	3.30	3.30	3.40	3.40	3.40	2.25
<b>期末発行済株式数</b>											
百万株	918.5	918.5	918.5	918.5	918.5	918.5	918.5	893.9	892.5	892.5	

a 2017年の数値は、石油およびガスに関する活動を非継続事業として表示したことに伴い修正再表示されています。

b 2018年の数値は、建設化学品の事業活動を非継続事業として表示したことに伴い修正再表示されています。

c ドイツの一般会計原則 (GAAP) に基づいて算出されています。

d 2024年12月31日現在の発行済株式数 (892,522,164株) に基づいています。

# 日本の主な連絡先

## BASFジャパン株式会社

本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号  
OVOL日本橋ビル3階  
TEL:03-5290-3000 FAX:03-5290-3333

## BASF・メタルズ・ジャパン株式会社

本社 〒105-6290 東京都港区愛宕2丁目5番1号  
愛宕グリーンヒルズMORIタワー24階  
TEL:03-3578-6661 FAX:03-5425-7481

## BASFコーティングスジャパン合同会社\*

本社 〒244-0815 神奈川県横浜市戸塚区下倉田町296  
TEL:045-862-7500 FAX:045-864-0791  
※2025年1月より事業開始

## BASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社

本社 〒756-0847 山口県山陽小野田市新沖1丁目1番1号  
TEL:0836-55-1011 FAX:0836-55-1014

## BASF INOAC ポリウレタン株式会社

本社・工場 〒441-1347 愛知県新城市川田字本宮道1番196号  
TEL:0536-23-5511 FAX:0536-23-0300

## エヌ・イー ケムキャット株式会社

本社 〒105-5127 東京都港区浜松町2丁目4番1号  
世界貿易センタービルディング南館27階  
TEL:03-3435-5490 FAX:03-3435-5484

その他の拠点についてはこちらをご参照ください。



<https://www.basf.com/jp/ja/who-we-are/sites-and-contacts>

## 詳細情報

本レポートのPDFデータは、BASFジャパンのウェブサイト(下記二次元コード)から入手可能です。



<https://www.basf.com/jp/ja>

## 発行元

BASFジャパン  
コミュニケーションズ部

## 連絡先

**BASF ジャパン株式会社 コミュニケーションズ部**  
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階  
TEL:03-5290-3000



**Responsible Care®**  
OUR COMMITMENT TO SUSTAINABILITY

BASFは化学業界の世界中のレスポンシブル・ケアの取り組みを支援しています。

## このページの写真:

ドイツ・ルートヴィヒスハーフェンのフェアブント拠点(統合生産拠点)。敷地面積約10km<sup>2</sup>、世界最大の統合化学コンビナートです。約200の生産プラントが密接に結び付けられ、複雑かつ高度に精製された製品を生産するための環境が整えられています。この拠点は、BASFグループの技術プラットフォームおよびコンビネンスセンターであり、製品、手法、プロセスにおけるイノベーションの重要な源です。